

令和6年度第2回臨時総会 議事録

開催日時	令和6年5月23日(木) 午後3時15分～午後3時33分
開催場所	たかじょう庁舎6階 大会議室
出席委員	大崎 恭寿 池澤 誠 石黒 康誠 植田 俊博 加藤 孝幸 長山 裕美 中島 義幸 大野 哲 森田 浩明 中島 正根 山本 和正 前田 眞作 廣瀬 良之 久保 壽美男 川澤 一博 中村 富貴 山脇 天臣 以上 17名
欠席委員	古田 辰雄 竹内 佳代 以上 2名
事務局	宮田事務局長 上田次長 近森主幹 堀内係長 島田主任 北村主任 以上 6名
議題	議案第1号 令和5年度推進委員等の最適化活動の点検・評価の実施について 議案第2号 令和5年度農業委員会の最適化活動の点検・評価の実施について
報告事項	
その他	

開 会	大野会長が議長となり、開会を宣す。(午後3時15分)
議事録署名委員	議長が、森田浩明委員、山本和正委員を指名する。
議 事 議 長 堀内係長	<p>それでは、お手元に配付いたしました会議次第により議事を進めてまいります。</p> <p>議案第1号 令和5年度推進委員等の最適化活動の点検・評価の実施について、事務局より説明願います。</p> <p>議案第1号 令和5年度推進委員等の最適化活動の点検・評価の実施について、事務局からご説明いたします。</p> <p>令和5年度は、令和4年2月に出されました農林水産省経営局長通知「農業委員会による最適化活動の推進等について」に基づき、農業委員・農地利用最適化推進委員の皆様には、最適化活動に取り組んでいただきました。</p> <p>その取組結果につきまして、局長通知において、「3 最適化活動の記録及び点検・評価の実施」の「② 推進委員等の最適化活動の点検・評価の実施」として、ア 各推進委員等は、毎年度、記録簿に基づき、最適化活動の実施状況及び最適化活動の目標の達成状況について、自ら点検・評価するとともに、その結果を翌年度の4月末までに農業委員会に提出するものとする、とされており、資料2枚目に参考として添付しております、「別紙様式3 推進委員等の最適化活動の点検・評価」に、自己の点検・評価をご記入いただき、中立委員である長山委員を除いた農業委員、推進委員の皆様からご提出いただきました。</p> <p>次に、イ 農業委員会は、アにより各推進委員等から提出された点検・評価の結果を5月末までに、総会(法第16条第1項に規定する部会を含む。以下同じ。)において点検・評価する必要があることから、本日、臨時総会において、点検・評価を実施するものです。</p> <p>次の資料、「推進委員等の最適化活動の点検・評価」の表にありますとおり、農業委員・推進委員の点検・評価は、各目標項目の評価点の合計で行います。まず、成果目標として、①農地の集積、②緑区分の遊休農地の解消、③新規参入の促進につきましては、それぞれ達成率が110%以上であれば4点、90%以上110%未満であれば2点、90%未満であれば1点となります。</p> <p>次に、活動日数目標について、①月当たりの最適化活動を行う日数目標に対する達成状況として、年間の平均日数が高知市農業委員会の目標7日を上回った場合は6点、7日であった場合は4点、下回った場合は2点となります。</p> <p>また、②月当たりの最適化活動の日数に対する達成状況として、同じく年間の平</p>

堀内係長	<p>均日数が13日以上であれば12点、8日以上13日未満であれば8点、6日以上8日未満であれば4点が加算となりますが、6日未満の場合は加算がありません。</p> <p>評価の合計点が25点以上であれば、評語は「目標に対して期待を大幅に上回る結果が得られた」、20点以上25点未満であれば、「目標に対して期待を上回る結果が得られた」、15点以上20点未満であれば、「目標に対して期待どおりの結果が得られた」、15点未満であれば、「目標を（やや）下回る結果となった」となります。</p> <p>この点検・評価の結果を一覧にまとめたものが、A3両面の資料「令和5年度推進委員等の最適化活動の評価」になります。委員ごとに、表の左から、令和5年度の活動日数の合計と平均を記載し、目標評価として、平均日数が目標7日に対してどうであったか、平均評価として、平均日数が何日であったか、農地集積、遊休農地解消、新規参入の促進それぞれの達成率に応じて評価点を出し、その合計点とそれに対する評語を記載してあります。</p> <p>A3資料裏面の右にあります。全体として、25点以上（期待を大幅に上回る結果）は2人、20点以上25点未満（期待を上回る結果）は10人、15点以上20点未満（期待どおりの結果）は15人、15点未満（やや下回る結果）は23人となりました。</p> <p>委員による自己の点検・評価については、活動実績については「まずまずの実績を上げることができた」「実績を上げるよう努力した（やや不十分な結果となった）」、成果実績については「まずまずの成果を上げることができた」「成果が上がるよう努力した（やや不十分な結果となった）」とご自身の活動について点検・評価をしている委員が多かったです。</p> <p>また、自由意見として出た内容として、活動実績については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動は山間部が多いため、高齢農家が多く、耕作放棄地が増えている。また、耕作地は条件が悪いため、そこを借りてまで作る者がいないのが現状である。声がけはしているが、良い結果に結び付いていない。 ・市街化区域では、小規模の農地が点在しており、中山間地域は耕作不利地が多く、農地の集積と新規参入の希望はない。 ・遊休農地については、発生防止に努めるものの、耕作不利地と高齢化、後継者不在の農地は、耕作不能な状態になることが懸念される。 ・遊休農地の地主等に草刈りの指導をした。 ・新規参入については、年齢によって難しいと感じた。 ・新規参入できる環境ではなく、促進できない状況。 ・高齢化等により、耕作放棄地が増えてきている。一度耕作しないと、どんどん農
------	--

堀内係長	<p>地が荒れていくのが現状。貸し手・借り手の情報把握が大事だと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的に農地パトロールを行っているが、活動範囲が限られていて十分とは言えない。 ・管内の農地の移動、貸借件数が少ない中で、地域の実態は承知しており、J A、農業関係者と協議する中で取り組んでいるが、その成果は実現していない。 <p>成果実績については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人に知られるのが嫌なのか、個人の問題と思っているのか、極めて相談ごとは少ない。従って、成果の上げようがない。 ・行動あるのみと自負しています。努力したい。 ・地域特性として、農地のあっせん、貸借はなく、報告書の記入欄にない活動がある。 ・出来ることをやらなければ、という思いで活動している。 ・農地利用の希望があっても、条件の悪い農地ばかりで、マッチングが難しい。 ・土地所有者との日頃からの情報収集が大切だと認識して活動している。 ・体調を崩して、今後は農地が守れないなどの声も聴いたりしたので、話し合いなどを行った。 ・高齢化や生姜の単価安のため、遊休農地が増えており、借り手がいなく、遊休農地の解消に結び付いていない。 ・自主的なパトロールをしておりますが、放棄地は増加傾向にある気がする。なかなか解消には至っていない、などがありました。 <p>本日の臨時総会で出た意見等がありましたら、別紙様式3の「2 農業委員会による点検・評価」の「総会で出された意見」の欄に記載したうえで、農業委員・推進委員の皆様には、点検・評価の結果を通知することといたします。</p> <p>説明は以上です。</p>
議 長	説明が終わりましたが、この件について、ご意見、ご質問はございませんか。
委 員	— 意見・質問なし —
議 長	ないようですので、本件は原案どおり承認してよろしいでしょうか。
委 員	— 異議なし —

<p>議 長</p>	<p>ご異議なしとのことですので、本件につきましては原案どおり承認することといたします。</p> <p>議案第2号 令和5年度農業委員会の最適化活動の点検・評価の実施について、事務局より説明願います。</p>
<p>堀内係長</p>	<p>議案第2号 令和5年度農業委員会の最適化活動の点検・評価の実施について、事務局からご説明いたします。</p> <p>議案第1号では、農業委員・推進委員の活動についての点検・評価を行いました。同様に、局長通知において、「3 最適化活動の記録及び点検・評価の実施」の「(2) 農業委員会の最適化活動の点検・評価の実施」として、農業委員会は、毎年度、翌年度の5月末までに、総会において、農業委員会の最適化活動の実施状況及び最適化活動の目標の達成状況について、点検・評価するものとする、とされております。</p> <p>農業委員会の点検・評価につきましても、次の資料「農業委員会の最適化活動の点検・評価」にありますとおり、各目標項目の評価点の合計で行います。まず、成果目標として、①農地の集積、②緑区分の遊休農地の解消、③新規参入の促進につきましては、それぞれ達成率が110%以上であれば5点、90%以上110%未満であれば3点、90%未満であれば1点となります。</p> <p>次に、活動目標として、①活動強化月間の実施として、3月以上の強化月間があれば1点、②新規参入相談会への参加として、推進委員等が1名以上参加をすれば1点となります。</p> <p>評価の合計点が15点以上であれば、評語は「目標に対して期待を大幅に上回る結果が得られた」、10点以上15点未満であれば、「目標に対して期待を上回る結果が得られた」、5点以上10点未満であれば、「目標に対して期待どおりの結果が得られた」、5点未満であれば、「目標に対して期待を(やや)下回る結果となった」となります。</p> <p>この点検・評価の結果をまとめたものが、A3の資料「令和5年度最適化活動の目標及び目標に対する点検・評価」になります。</p> <p>表の左から、「1 最適化活動の目標」の(1)農地の集積については、目標は、令和3年3月31日時点の高知県「農業経営基盤強化の促進に関する基本方針」に掲げる、おおむね10年後の集積目標58%を最終的な目標とし、令和13年度の達成に向けて令和5年度は25%を設定しました。この目標の集積率25.0%に対して令和5年度末の集積率が30.7%で、達成状況は122.8%で評価点は5点となりま</p>

堀内係長	<p>す。</p> <p>(2) 遊休農地の解消等について、遊休農地の解消面積目標は、令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積54.0haの5分の1である11.0haを設定しました。この目標11.0haに対して令和5年度の実績は13.0haで、達成状況は118.2%で評価点は5点となります。</p> <p>(3) 新規参入の促進については、新規参入者への貸付について、農地所有者の同意を得て公表する面積目標は、令和元年から3年度までの権利移動面積の平均70haの一割以上となる7.0haを設定しました。この目標7.0haに対して令和5年度の実績は1.4haで、達成状況は20%で評価点は1点となります。</p> <p>「2 最適化活動の活動目標」のうち、点検・評価の対象となる(2)活動強化月間については、令和5年5月、7月、令和6年1月、2月に移動農業委員会の開催に向けて取り組んだこと、令和6年3月に高知市農協青壮年部と意見交換会を開催したことから、実施回数の実績は5回で評価点は1点となります。(3)新規参入相談会への参加については、農業次世代人材投資事業(経営開始型)の対象となっている新規就農者に対して、高知市農林水産部、JA等の関係機関が中心となって支援するサポートチームの一員として、地区の推進委員、農業委員が参加し、令和5年7月と1月に、担当する新規就農者の営農状況等について報告等を行っていることから実績は2回とし、評価点は1点となります。</p> <p>以上の合計が13点となりますので、農業委員会の点検・評価結果の評語は「目標に対して期待を上回る結果が得られた」となりました。</p> <p>なお、推進委員等の点検・評価結果として、評語ごとの該当する推進委員等の人数は記載のとおりとなっております。説明は以上です。</p>
議 長	説明が終わりましたが、この件についてご意見、ご質問はございませんか。
委 員	— 意見・質問なし —
議 長	ないようですので、本件は原案どおり承認してよろしいでしょうか。
委 員	— 異議なし —
議 長	ご異議なしとのことですので、本件につきましては、原案どおり承認することといたします。

議 長	以上で、本日予定しておりました議題は全て終了しました。その他に、委員の皆さんから何かご意見等はありませんか。
委 員	— 意見・質問なし —
議 長	ないようですので、以上をもちまして令和6年度第2回臨時総会を閉会いたします。
閉 会	議長が挨拶して閉会を宣す。(午後3時33分)

以上のとおり、会議の次第を記載し、相違のないことを証するため、ここに署名する。

令和6年 /2月 9 日

議 長 大野 哲

議事録署名委員 森田 浩明

議事録署名委員 山本 和正

議事録作成者 島田 佳史